

一般社団法人管路診断コンサルタント協会

監事 加藤 道雄



私は、東京都板橋区小豆沢で生まれ、小学生時代までを過ごしました。工業地帯で空を見上げれば煙突から白や黒い煙が上り、下を見ればU字溝に流れる排水は七色の流れでした。近くを流れる新河岸川はメタンガスの泡が立ち悪臭が発生しており、環境破壊ピークの時代でした。その後、千葉県佐倉市で中学・高校・大学と進み、建設業に進みました。仕事の大半は下水道築造工事が主流で、東京都・埼玉県・千葉県内で管径 250 mm～3000 mmの新設管の築造工事に明け暮れ、下水の普及に貢献しておりました。

平成 14 年に造る側から設計会社へと進み、現在、下水道新設から耐震・維持・管理への時代となり、日々取り組んでいます。また、管路診断コンサルタント協会に於いて地方中小企業の代表として監事を担っております。